



IFCMからのお知らせ

イスタンブール開催、世界合唱シンポジウム(2023年4月25日～30日)

芸術委員会委員長、ヤン・シューマッハ、および、運営委員会委員長、キ・アダムスからのメッセージ

2023年世界合唱シンポジウム——“地平線を変える”が、先日、トルコのイスタンブールで閉幕しました。トルコ共和国文化観光省とIFCMのご支援により、わたしたちは真に国際的な集団歌唱の祝典を開催することができました。60を超える国々から招待合唱団、招待講演者、一般参加者をお迎えし、わたしたちがともに過ごした時間は、音楽と文化のエクストラバガンザとなりました。この集会は、高い芸術性、音楽的・文化的な多様性と交流、知識と理解の精力的な追求を特徴とするものでした。演奏会、基調講演、指揮や作曲のマスタークラス、作曲家との出会いのセッション、オープン・シンギング、譜読み講座、パネルディスカッション、討論会、談話室、博覧会——あらゆる人に何かしら合うものがありました！

WSCM2023のテーマ、“地平線を変える”は、IFCMのこの最重要イベントの眼目であるとともに、多くの意味でグローバルな合唱界に対する呼びかけとなっています。それは、さまざまな様式、地域、流儀のアンサンブル歌唱のうち、従来、合唱音楽の因習的な定義から除外されてきたものをも包含して、合唱音楽をより幅広く理解し直すことを提案しているのです。集団歌唱を豊かに進化させる可能性を秘めた、並行するこれらの芸術表現のなかには、創造性にあふれるとてつもない宝があります。地平線を変えるというのは、わたしたちの芸術形式を取りあげて、その境界を広げることです。地平線はわたしたちの視野を制限します。しかし地平線はずっと同じままでなくてもよいのです。その向こうには、常に新たな発見があるでしょう。

共有した6日間、わたしたちのコミュニティは世界全体の合唱の風景を眺望し、讃え、探究しました。現在それはどう見えるのか、将来どう見えるようになるのか、また、なりうるのか？ わたしたちはともに心を開いて、グループ歌唱の多様な美を経験し、その価値を認めました。また、わたしたちは、各人が自身の仕事に活かせるなんらかの刺激を受けるような空間を作り出しました。この異常な世界にあって、2023年世界合唱シンポジウムが個々人の地平線を変えたこと、そして、新たな活力と目的を与えることで、わたしたちひとりひとりが合唱の力を各自の国とコミュニティにもたらす助けとなったことを願います。平和と理解は、自分とつながりのある人々を導き鼓舞する手段と責任を持つ個人、指導者たるわたしたちから始まります。バラク・オバマの言葉を引用するなら、「わたしたちが他の誰かを待っていたり、他のいつかを待っていたりするならば、変化は決して訪れません。わたしたちこそ、わたしたちがずっと待っていた者なのです。わたしたちこそ、わたしたちのさがし求める変化なのです」

WSCM2023芸術委員会および運営委員会のメンバー、トルコの有能なWSCMチームとスタッフ、Koro Kültürü Derneği理事会および音楽委員会





のみなさん、IFCM理事会および職員のみなさん、D-Event、WSCM2023顧問のみなさん、YOUNG——青少年国際文化マネージメント・プログラムのみなさん、どうもありがとうございました。集団歌唱と人間を愛し、主催都市と主催国を愛する、創造力ある献身的な人々とチームを組むことができ、わたしたちは本当に幸せでした。

わたしたち芸術委員会および運営委員会は、WSCM2023に参加したみなさんがそれぞれにイスタンブールでよい経験を得られたことを願っています。さまざまな催しで非常に多くのIFCM会員のみなさんにお会いし、音楽、アイデア、体験、友情、食事、楽しみを共有できたことは、わたしたちにとって大きな喜びでした！ 2026年にまたお会いしましょう。楽しみにしています！



訃報——ドクター・ハーバート・ロイス・ザルツマン

わたしたちの大切な友、IFCM名誉会員のロイス・ザルツマンが、4月3日、アメリカ合衆国オレゴン州ユージーンにて、94歳で亡くなりました。IFCMはその死を深く悼んでいます。ロイスは指揮者、教育者、オレゴン・バッハ音楽祭の創設メンバー、同事務局長、全米合唱指揮者協会(ACDA)の会長(1979～1981)でした。物惜しみしない、創造力のある、熱心な合唱のリーダーであり、長期的ヴィジョンと行動力の持ち主でもあり、その外交的手腕と知恵は、彼の持ついくつかのネットワークや交流スペースと結びつき、全世界の合唱ファミリーにとって、また、未来の世代にとって、きわめて重要な遺産を生み出しました。「ロイスのIFCMとのかかわりは、1979年、彼が、合唱団同士の協力と交流を促進する国際機関の設立をめざすリーダーたちの一団と出会ったときに始まりました。1981年、ニューオリンズで開かれたACDA全国大会で、ロイスは合唱サミットを発足させ、そこには13カ国のリーダーたちが出席しました。このグループは、演奏旅行、教育、情報や素材の共有といった問題を話し合いましたが、もっとも大きなテーマは、協力と交流を促進する国際機関設立の可能性でした。ロイスはこのとき、イギリスのラフバラで開かれた暫定委員会の議長を務めて、新たな機関の定款を作成し、そのグローバルな活動範囲を象徴する名称を選び、この駆け出しの連合に支援と正当性を与える創設団体を選定しました。こうして1982年、IFCMという子供が生まれたのです」＊

2023年5月号

合唱界をつなぐボランティア



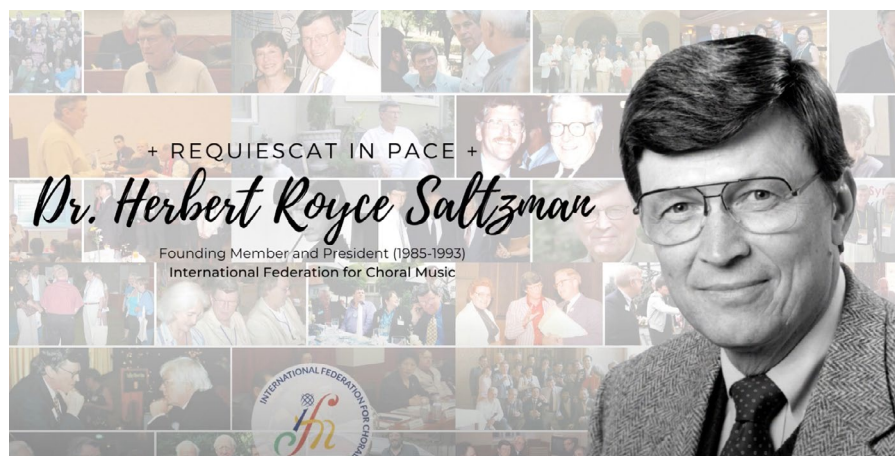
IFCMeNEWS

この子供ももう41歳です。ありがとう、ロイス！ あなたの人生と遺産とが、世界中の多くのリーダーたちを勇気づけてくれますように。
*2011年のICBに掲載された、ロイスの娘のひとり、キャシー・ザルツマン・ロミー執筆の記事「父から娘へ……」([From Father to Daughter....](#))より抜粋。ロイスの人生を讃える記事は、International Choral Magazineの7月号に掲載されます。

IFCM会長エミリー・クオ・フォンとIFCM理事一同より、フィリスと4人の娘さん、キャシー、リサ、ジョディ、マータと、そのお子さんたちに、深い哀悼の意を表します。

オレゴン・バッハ音楽祭でのロイスの活躍について、詳しくはこちらをごらんください。

[More on Royce's commitment at the Oregon Bach Festival](#)



INTERNATIONAL CHORAL MAGAZINE 編集委員募集

IFCMは、International Choral Magazine (ICM) の編集委員を複数名、募集しています。任期は、2023年5月15日から3年です。

こちらが正式な募集告知 (Call for Interest) です。ICMの編集委員の仕事に興味がおありの方は、こちらのフォームで2023年5月15日までにご応募ください。



INTERNATIONAL FEDERATION FOR CHORAL MUSIC monthly electronic newsletter

<http://ifcm.net/>

© 2023 IFCM - All rights reserved



さい。Application Form

ご応募を楽しみにお待ちしております！

IFCM合唱作曲コンクール2023/2024

2010年にこのプロジェクトが発足して以来、IFCMは国際合唱作曲コンクールを5回にわたり実施してきました。このコンクールの目的は、利用しやすい革新的な新しい合唱曲を創造し、世に広めることです。

IFCMは今年、合唱曲の新しい作品を宣伝するために、また、21世紀の合唱団のニーズに合った合唱曲の作曲を奨励するために、第6回国際合唱作曲コンクール(6th International Competition for Choral Composition)を行います。現代のグローバルなテーマに即した、独創性と想像力と創造性を併せ持つ作品をお待ちしています。

募集要項(Rules and Regulations)

締め切り: 2023年9月30日。提出物はこちらにお送りください。

い。secretarygeneral@ifcm.net

応募料 : 12USドル(HDI3)/18USドル(HDI2)/25USドル(HDI1)

作曲者の国籍によって異なります。

世界青少年合唱団、最新情報

世界青少年合唱団(World Youth Choir-WYC)の2023年旧団員セッションは、6月3日~12日、クロアチア、スロベニア、ハンガリーで行われます。グロジュニヤンのクロアチア青少年音楽連合国際文化センターで短い練習期間が設けられており、その後、リュブリャナ(スロベニア)と、ブダペストとヴェスプレーム(ハンガリー)で演奏会が開催されます。パンデミック後の、この再出発の旧団員セッションには、世界青少年合唱団を代表する参加者として、32の異なる国から43名の旧団員が選ばれています。選ばれた旧団員の名簿はこちらです。[here](#)

世界青少年合唱団の公演の芸術監督は、首席指揮者ゾルタン・パッド(ハンガリー)と副指揮者ペトラ・グラッシ(イタリア/スロベニア)です。指揮者に関する



る詳細はこちらをごらんください。[here](#)

世界青少年合唱団は、青少年音楽国際連合

([Jeunesses Musicales International](#))とヨーロッパ合唱連盟

([European Choral Association](#))とIFCMが後援するプログラム

です。この旧団員セッションの実現に向けては、国レベル、地方レベルの

さまざまな機関が、WYCの後援団体と協力してきました。共同事業団体

は、クロアチア青少年音楽連合([Jeunesses Musicales Croatia](#))

、スロベニア共和国文化活動基金([JSKD](#))、ハンガリー青少年音楽連

合([Jeunesses Musicales Hungary](#))、クロアチア文化メディア省

([Ministry of Culture and Media of Croatia](#))、ヴェスプレームー

バラトン2023([Veszprém-Balaton 2023](#))、ヨーロッパ音楽評議会

([Veszprém-Balaton 2023](#))などです。



アフリカ・カンタート

何百ものフェスティバル好きの人々をお迎えするために、2023年8月1日～6日の第2回アフリカ・カンタート([Africa Cantat 2](#))の準備が精力的に進められています。フェスティバルの会場は、ヤウンデの中央アフリカ・カトリック大学([Catholic University of Central Africa](#))ンコルビッソン・キャンパスです。

質の高いインフラを誇るこの平穏でエコロジーな場所は、生物の多様性を維持する緑豊かな空間、すばらしい景観、多機能の施設を備えており、“フェスティバル・ヴィレッジ”として理想的です。ワークショップのすべてと演奏会のほとんどが、ホテルやレストランに近く、人との交流や宴会に便利なこの場所で行われま



す。何よりよいのは、ここには公演のための上質の施設があることです。カメルーン文化芸術省の後援のもと、アフリカ合唱連合 (ACCM—[Confederation of African Choral Music](#)) が企画したアフリカ最大のこの国際音楽祭、第2回アフリカ・カンタートは、IFCM、ヨーロッパ合唱連盟 ([European Choral Association](#))、ア・クール・ジョア・インターナショナル (ACJI—[A Coeur Joie International](#))、アフリキヨ ([Afrikiyo](#))、ア・クール・ジョア・カメルーン合唱連盟 ([FECAMUSH-ACJ—Cameroon Federation of Choral Music A Coeur Joie](#)) の支援を受け、“カメルーン・ルネ・エッソ・マドリガル合唱団友の会” ([Association of Friends of the Madrigal Choir of René Esso of Cameroon](#)) が主催します。また、ヨーロッパ連合 (EU) とアフリカ・カリブ海・太平洋諸国機構 (ACP) が支援する地域対象のプログラム、[ACP- EU CULTURE - Creating in Central Africa](#) から、資金をご提供いただいています。

参加のお申し込みはこちらから。[here](#)
アフリカの中心で歌おう！



アメリカ・カンタート10

第10回アメリカ・カンタートが、2023年10月11日～15日、アルゼンチンのラプラタ (ブエノスアイレス州の州都) で開催されます。今回、わたしたちは、1992年にアルゼンチンのマルデルプラタで始まったアメリカ・カンタートの30周年を祝うことになります。

このフェスティバルでは、いくつかのワークショップからご希望のものを選んでいただくことができます。

- ・ シルビオ——シルビオ・ロドリゲス作品に捧げるワークショップ。合唱編曲：エドゥアルド・フェラウディ (キューバ)、講師：ディグナ・グエラ (キューバ)
- ・ 虹の声——児童合唱団のためのワークショップ。講師：エリセンダ・カラスコ (スペイン)
- ・ 現代アメリカ音楽。講師：セシリア・エスピノーサ (コロンビア)
- ・ ブラジルとウルグアイのポピュラー音楽。講師：フェデリコ・トリニダッド (ブラジル/ウルグアイ)
- ・ アフリカをルーツとするアメリカ音楽。講師：マベル・トロイア (ベネズエラ)
- ・ アンデスのカーニバル。講師：作曲家カミロ・マッタ (アルゼンチン)、ビビア

2023年5月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

ナ・ボグナル(アルゼンチン)

- ・ ユートピア—ルネサンスとバロックのムーブメント、および、スペインとラテン・アメリカ音楽を概観する。講師：レオナルド・ガルシア・アラルコン(アルゼンチン)

ワークショップに加え、様式と練習技法をテーマに以下のみなさんによる講演も行われます。

- ・ ロベルト・サチェンテ(アルゼンチン)
- ・ ホセ・マリア・スキウット(イタリア/アルゼンチン)

このフェスティバルでは、サンフスト女声合唱団(ロベルト・サチェンテ指揮)、アルゼンチン音楽国立合唱団(ギエルモ・テソネ指揮)などの有名合唱団による演奏会をお楽しみいただけます。

アメリカ・カンタート10に参加する合唱団はすべて、ラプラタ市内、または、ブエノスアイレス州内の当フェスティバル開催地において、さまざまなホールで演奏会を行うことができます。

詳細はこちらのウェブサイトをごらんください。[here](#)
お申し込みはこちらからお願いします。[here](#)



INTERNATIONAL FEDERATION FOR CHORAL MUSIC monthly electronic newsletter

<http://ifcm.net/>

© 2023 IFCM - All rights reserved



ムジカ・インターナショナル

四元素(空気、水、火、土)をテーマに演奏会を企画してみませんか?

ムジカ・インターナショナル・データベース(www.musicanet.org、IFCM

会員用:<https://www.ifcm.net/service/access-to-musica-international-database>)は、所定のテーマに沿って演奏会のプログラムを組み立てるのに理想的な情報源です。その大きな理由としては、このデータベースがすべての合唱人に参加を呼びかけている共同プロジェクトであることが挙げられます。また、ムジカ・インターナショナルは系統的に作られたデータベースなので、指揮者は、複数の異なる検索条件を組み合わせることによって、具体的な射たレスポンスを得ることができます。

例として、ムジカ・インターナショナルは、最近のニュースレター(https://www.musicanet.org/musicamail/202303/202303_en.html)で四元素というテーマを提案し、ご自身の好きな曲で、四元素をテーマとするプログラムにふさわしいものを教えてくださいようみなさんに呼びかけました。

以下は、寄せられた案の一部です。

- ・ ジャン=フィリップ・ラモー作「優雅なインドの国々」より「世界を明るく照らす松明」(大気と大地と水)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/score/151461-clair-flambeau-du-monde-jean-philippe-rameau>

- ・ クリス・ハッチングス作 “Let them not say” (言わずにおこう)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/score/118448-let-them-not-say-chris-hutchings>

- ・ アルヴィン・シュローネン作 “Power of nature” (自然の力)

<https://www.musicanet.org/bdd/en/score/172274-power-of-nature-alwin-michael-schronen>

新たなキーワード、〈4 elements〉または〈four elements〉が、このテーマに関連するすべての楽譜に付されています。このキーワードで検索に取りかかり、声部、調、演奏時間、合唱団の種類、ジャンル、難易度など、条件を追加していけば、範囲を絞りこむことができます。

四元素に関連する合唱曲の楽譜をお持ちの方は、ムジカ・インターナショナル(librarian@musicanet.org)にご連絡ください。その楽譜がすでにデータベースに入っている場合は、ムジカの司書がその楽譜の情報にキーワードを追加します。データベースにまだない楽譜の場合は、その楽譜に関する十分な情報があれば、新たな記録が作成されるでしょう。

アジア・パシフィック・ユース・クワイア、2023年、マレーシアのペナン島へ

アジア・パシフィック・ユース・クワイア(Asia Pacific Choral Council)実行委員会、および、主催団体のコーディネーター、江川善裕、ジェニファー・タム、スザンナ・ソーから、うれしいお知らせです。アジア・パシフィック・ユース・クワイア(APYC2023)が今年7月16日~23日、マレーシアのペナン島で催されます。

このセッションには、2020年に選ばれた32名の才能ある若い歌手たちが参



加します。合唱団を率いるのは、チー・ホー・マ(マレーシア)とトレイシー・ウォン(マレーシア/カナダ)です。

アジア・パシフィック地域の合唱歌手のみなさん、APYCのセッションへの参加をご希望なら、次回の募集は来年です。募集の日程は、IFCMのウェブサイト、IFCM Eニュース、および、ソーシャルメディアで発表します。この機会を逃さないよう、引き続きご注目ください。



IFCM創設メンバーからのお知らせ

ヨーロッパ合唱連盟(ECA)

オンライン・セミナー: “合唱音楽が充分でないとき”

今年の第2回ウェビナーをお見逃しなく。

時: 2023年5月17日(水) 17:00(中央ヨーロッパ時間)、オンライン

出席資格: 出席可能な人すべて。参加費無料

申し込み方法: <https://bit.ly/RegisterWebinar2023-2>

講師紹介 : ロバート・ホリングワース(Robert Hollingworth)

ロバート・ホリングワースは1986年に、アンサンブル・グループ、I Fagioliniを設立しています。また、このグループとの活動以外に、イングリッシュ・コンサート、古楽アカデミー、BBCコンサート・オーケストラ、アイルランド・バロック・オーケストラの指揮や、アクサンチュス、NDRコール(北ドイツ放送合唱団)、アイルランド室内合唱団、BBCシンガーズ、デンマーク国立声楽アンサンブル、RIAS室内合唱団、カペラ・クラコヴィエンシスなど、世界最高峰の室内合唱団の指揮も務めてきました。

ロバートは、イギリスのケント州スタウア渓谷で開催される古楽フェスティバル、“スタウア・ミュージック”の芸術監督です。また、ヨーク大学の“音楽

2023年5月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

の読み手”(Reader in Music)でもあり、同大学では、ヴォーカル・アンサンブル、“The 24”の指導を行うとともに、ソロ・ボイス・アンサンブル歌唱のマスター・オブ・アーツ・コースを受け持っています。その他、BBCラジオ3の番組の制作・提供に当たることもあり、最近では、YouTubeの合唱シリーズ“SingTheScore”を30エピソード余り作ったのに加え、イーモン・ドゥーガンとともにポッドキャスト“合唱チワワ”(Choral Chihuahua)を提供しています。

このオンライン・イベントは、ヨーロッパ連合のクリエイティブ・ヨーロッパ・プログラムが共同出資するプロジェクト、[IGNITE](#)の一環として企画されています。

このウェビナーのイントロダクション動画もぜひご覧ください。[introduction video](#)



WHEN CHORAL MUSIC ISN'T ENOUGH

Wednesday | 17 May 2023 | 17:00 CEST

With Robert Hollingworth

an initiative of IGNITE

Co-funded by the European Union



advocacy statement
calling for more cooperation in the sector

BREAKING DOWN WALLS



壁を壊す——この分野内でのさらなる協力を呼びかける提言

ヨーロッパ合唱連盟は、先日、ひとつの提言を発表しました。そのタイトルは、“壁を壊す——集団歌唱界の連帯と協力の強化に向けたヴィジョン”(Breaking Down Walls – A vision for increased unity and cooperation in the collective singing community)です。

ユトレヒトのリーディング・ヴォイセス2022([Leading Voices 2022](#))は、ジャンルや様式の異なる集団歌唱界の人々のあいだに数多くの新しい強固なつながりを生み出しました。この成功に勢いを得て、ヨーロッパ合唱連盟は、集団



BREAKING DOWN WALLS

advocacy statement calling for more cooperation in the sector

INTERNATIONAL FEDERATION FOR CHORAL MUSIC monthly electronic newsletter

<http://ifcm.net/>

© 2023 IFCM - All rights reserved



歌唱に取り組むすべての人に、この分野のさまざまな機関やイベントに支援をもたらすために、同じ分野の他の人々、ことに、意思決定者や諸基金に接触するよう呼びかけています。

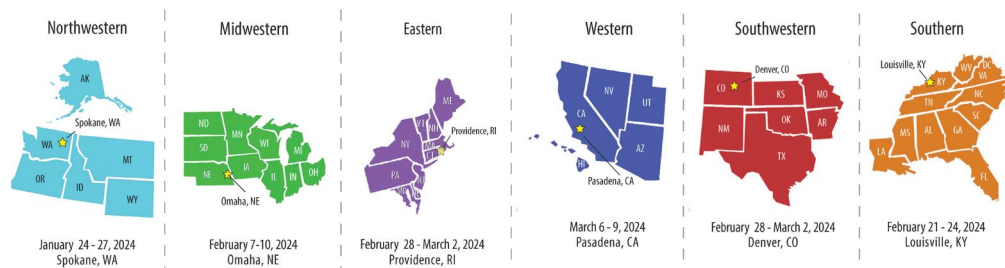
この提言はまた、2023年4月末のイスタンブール世界合唱シンポジウムにおけるパネル・ディスカッションへの道を整え、それによってこの論題はグローバル・レベルのものとなりました。

提言の全文はこちらでお読みください。[HERE](#)

全米合唱指揮者協会 (ACDA)

全米合唱指揮者協会 (ACDA) より、2024年地域別カンファレンスのご案内をさせていただきます。

- ・ 北西部 [〈Northwestern Region〉](#) (ワシントン州スポケーン) — 2024年1月24日～27日
- ・ 中西部 [〈Midwestern Region〉](#) (ネブラスカ州オマハ) — 2024年2月7日～10日
- ・ 南部 [〈Southern Region〉](#) (ケンタッキー州ルイビル) — 2024年2月21日～24日
- ・ 東部 [〈Eastern Region〉](#) (ロードアイランド州プロヴィデンス) — 2024年2月28日～3月2日
- ・ 南西部 [〈Southwestern Region〉](#) (コロラド州デンバー) — 2024年2月28日～3月3日
- ・ 西部 [〈Western Region〉](#) (カリフォルニア州パサデナ) — 2024年3月6日～9日



IFCM会員からのお知らせ

フェニアルコ: 第12回ヨーロッパ合唱指揮者アカデミー 2023年8月27日～9月3日、イタリア・ファーン

ヨーロッパ合唱指揮者アカデミー

([European Academy for Choral Conductors](#)) は、フェニアルコ ([Feniarco](#)) が2年に1度、実施するプロのためのマスタークラスであり、世界中の指揮者に開かれています。今回、選ばれたテーマは、“メイド・イン・USA”:

2023年5月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

北アメリカ発祥の合唱音楽”。取りあげるのは、コーブランド、ローリゼン、バーンスタイン、バーバー、ティケリ、ルネスタッド、その他の作曲家の作品です。このマスタークラスでは、1週間を通じて、ハイレベルな合唱団が受講者とともに活動します。この音楽の旅の案内人は、ソルトレイク・コーラル・アーティストズの芸術監督であり指揮者であるブラディ・オールレッド ([Brady Allred](#)) です。

申し込み締め切り: 2023年5月31日

詳細はこちらをごらんください。 feniarco.it/en/

お申し込みはこちらからお願いします。 [HERE](#)



ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC) 発行の合唱イベントカレンダー ([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会 (ACDA) のネットワーク、コーラルネット ([ChoralNet](#)) で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。